

評価項目		細 目	監督員	評 価 対 象 項 目			
提案力・改善力	プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	1.業務着手段階における業務特性等の考慮 〔加点評価〕	評価項目数 評 定 評 点	0 c 1.0	1 当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 2 当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。
				2.業務遂行段階における提案 〔加点評価〕	評価項目数 評 定 評 点	0 c 2.0	1 業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 2 関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。
				3.業務遂行上必要となる課題の提案 〔加点評価〕	評価項目数 評 定 評 点	0 c 1.0	1 当該業務で不足する課題が抽出された。 2 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
				4.業務内容等改善の提案 〔加点評価〕	評価項目数 評 定 評 点	0 c 1.0	1 業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 2 業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
				5.目的と内容の理解	評価項目数 評 定 評 点	■ ■ ■ ■ 0.2	1 業務計画書に必要事項が記載されていた。 2 当該業務の目的、内容が理解されていた。 3 業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 4 特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
				6.必要情報の把握	評価項目数 評 定 評 点	■ ■ ■ ■ 0.2	1 業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 2 業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 3 業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 4 業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。
				7.検討項目・検討手法	評価項目数 評 定 評 点	■ ■ ■ ■ 0.2	1 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 2 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 3 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 4 提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。
				8.打ち合わせ資料の内容	評価項目数 評 定 評 点	■ ■ ■ ■ 0.2	1 打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 2 打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 3 打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 4 適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるに当たり、的確な理論展開による説明が盛り込められていた。
				9.十分な技術力	評価項目数 評 定 評 点	■ ■ ■ ■ 0.2	1 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 2 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 3 業務遂行段階において発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 4 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。
					評価項目数 評 定 評 点	2 c 0.2	評価細目チェック数4..... a 評価細目チェック数1..... d 評価細目チェック数3..... b 評価細目チェック数0..... e 評価細目チェック数2..... c

評価項目		細 目	監督員	評 価 対 象 項 目				
施工時 概略 へ の 設 計 ・ 予 備 設 計 時 評 価 (評 価)	施工に関する一般的な知識		■	1 設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。				
			■	2 施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。				
				3 施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。				
				4 施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。				
	11.施工条件の把握		評価項目数	2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d
			評 定	c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e
			評 点	1.5	評価細目チェック数2.....	c		
	施工時 への 配 慮 (評 価)		■	1 当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。				
			■	2 当該地域の環境特性を把握していた。				
				3 担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。				
				4 契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握していた。				
施工時 への 配 慮 (評 価) 詳 細 設 計	10.施工に関する一般的な知識		評価項目数	2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d
			評 定	0	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e
			評 点	0.0	評価細目チェック数2.....	c		
	11.施工条件の把握		■	1 当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。				
			■	2 当該地域の環境特性を把握していた。				
				3 担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。				
				4 契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握していた。				
	11-1.施工計画(施工方法、仮設備計画)		評価項目数	2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d
			評 定	0	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e
			評 点	0.0	評価細目チェック数2.....	c		
	12.コスト把握能力		■	1 工事費に関するコスト把握能力を有していた。				
			■	2 現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。				
				3 コスト縮減に係わる提案があった。				
				4 ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においてコスト縮減に係わる提案があった。				
	コスト 把握 能 力		評価項目数	2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d
			評 定	c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e
			評 点	2.5	評価細目チェック数2.....	c		

評価項目		細目	監督員	評価対象項目				
工程 管理 能力	プロセス評価	13.実施手順・工程計画	■	1 契約書等に記載された期限以内(ex.契約締結後14日以内)に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。				
			■	2 業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。				
				3 業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。				
				4 作業(調査、検討、設計)項目間の実施手順が適切に計画されていた。				
		14.実施体制	評価項目数 2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
			評定 c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
			評点 1.5	評価細目チェック数2.....	c			
		15.打合せ内容の理解、記録	■	1 契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。				
			■	2 業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。				
				3 配置された担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された				
				4 業務計画書(業務組織計画)に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。				
		16.工程管理	評価項目数 2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
			評定 c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
			評点 1.0	評価細目チェック数2.....	c			
		17.ミス防止の実施 概略設計・予備設計	■	1 打合せ記録簿が、打ち合わせ後速やかに提出された。				
			■	2 打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打ち合わせ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。				
				3 受注者内(再委託先等を含む)で意思疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。				
				4 打ち合わせ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打ち合わせ内容が理解された(打ち合わせ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった。)				
		品質 管理 能力	評価項目数 2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
			評定 c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
			評点 2.0	評価細目チェック数2.....	c			
		17.ミス防止の実施 詳細設計	■	1 「業務計画書」における「成果品の品質を確保するための計画」に記述された内容とその活動を適切に実施した等、品質の管理がされたことを確認できた。				
			■	2 品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。(ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)				
			評価項目数 0	評価細目チェック数2.....	a			
			評定 c	評価細目チェック数1.....	b			
			評点 5.0	評価細目チェック数0.....	c			
		迅速性 ・ 彈力性 ・ 調整能 力	■	1 業務計画書等に、照査体制、照査計画等が記載されていた。				
			■	2 業務計画書等に照査担当者が配置されていた。				
				3 照査報告書等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。				
				4 品質管理のためのシステムが構築構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。(ex.ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)				
		18.当初計画の変更 [加点評価]	評価項目数 2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
			評定 0	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
			評点 0.0	評価細目チェック数2.....	c			
		19.関連事業者間の調整 [加点評価]	■	1 発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。				
			■	2 作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。				
			評価項目数 0	評価細目チェック数2.....	a			
			評定 c	評価細目チェック数1.....	b			
			評点 0.8	評価細目チェック数0.....	c			
		20.地元住民との合意形成 [加点評価]	■	1 発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成(円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む)に係わる提案資料が作成された。				
			■	2 作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。				
			評価項目数 0	評価細目チェック数2.....	a			
			評定 c	評価細目チェック数1.....	b			
			評点 0.8	評価細目チェック数0.....	c			

評価項目		細 目	監督員	評 価 対 象 項 目				
プロセス評価	コミュニケーション力	21.理解しやすい説明 プレゼンテーション(資料)	■	1 日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。				
			■	2 図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。				
				3 資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。				
				4 資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。				
		22.理解しやすい説明 プレゼンテーション(対応)	評価項目数 2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
			評 定 c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
			評 点 0.1	評価細目チェック数2.....	c			
			■	1 打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。				
		23.説明を補う努力	■	2 質問に対し的確な回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。				
			■	3 一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。				
				4 暖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。				
			評価項目数 2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
結果評価	成果品の品質	24.円滑な業務遂行への努力 [加点評価]	評 定 c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
			評 点 0.0	評価細目チェック数2.....	c			
				1 密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。				
				2 業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。				
		25.責任感・積極性	評価項目数 0	評価細目チェック数2.....	a			
			評 定 c	評価細目チェック数1.....	b			
			評 点 0.0	評価細目チェック数0.....	c			
			■	1 管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。				
		26.意思決定・意思実現	■	2 打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。				
				3 業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。				
				4 業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。				
			評価項目数 2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
		27.目的の達成度	評 定 c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
			評 点 0.5	評価細目チェック数2.....	c			
			■	1 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。				
			■	2 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。				
		28.的確などりまとめ		3 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。				
				4 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。				
			評価項目数 2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
			評 定 c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
		29.ミスの有無	評 点 1.0	評価細目チェック数2.....	c			
			■	1 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。				
			■	2 理解しづらい文章表現等はほとんど認められない。				
				3 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。				
		30.改善点		4 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。				
			評価項目数 2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
			評 定 c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
			評 点 0.6	評価細目チェック数2.....	c			
		31.意見・要望	■	1 チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。				
			■	2 成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。				
				3 誤字・脱字・表記等、軽微なミスも認められなかった。				
				4 必要書類もすべて整備されており満足できる成果物であった。				
		32.改修点	評価項目数 2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
			評 定 c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
			評 点 0.6	評価細目チェック数2.....	c			

評価項目		細 目	監督員	評 価 対 象 項 目			
プロセス評価	専門技術力	5.業務執行技術力	■	1 当該業務の目的、内容が理解されていた。			
			■	2 当該業務に必要な情報の把握がなされていた。			
				3 当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。			
				4 当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。			
				5 当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。			
				6 その他(理由:)			
	取組姿勢	26.責任感・積極性・倫理観	評価項目数	2	評価細目チェック数4以上..... a	評価細目チェック数1..... d	
			評 定	c	評価細目チェック数3..... b	評価細目チェック数0..... e	
			評 点	5.0	評価細目チェック数2..... c		
			評価項目数	2	評価細目チェック数4以上..... a	評価細目チェック数1..... d	
事業執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失	業務執行上の過失	評 定	c	評価細目チェック数3..... b	評価細目チェック数0..... e	
			評 点	4.6	評価細目チェック数2..... c		
			評価項目数	0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点		
			評 定	0.0			
			評 点				
	守秘性に伴う過失	守秘性に伴う過失	評価項目数	0	1 業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。		
			評 定	0.0	2 その他(理由:)		
			評 点				
			評価項目数	0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェック数は1つまで)		
			評 定	0.0			
評価項目		総 括	法令遵守等の該当項目一覧表				
法令遵守等	法令遵守等		措 置 内 容			点 数	
			1 本件業務に関して入札参加停止3ヶ月以上又は入札参加除外			-10	点
			2 本件業務に関して入札参加停止2ヶ月以上3ヶ月未満			-8	点
			3 本件業務に関して入札参加停止1ヶ月以上2ヶ月未満			-6	点
			4 本件業務に関して入札参加停止要綱上の警告			-4	点
			5 本件業務に関して入札参加停止要綱上の注意喚起			-2	点
			6 文書注意			-4	点
			7 口頭注意			-2	点
			8 業務関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)			-1	点
			小 計	0	上記の該当項目の最小点数		
					9 電子納品成果物が、電子納品要領にしたがって作成されていない		-1
					10 契約の履行遅滞があった場合(なお、履行遅滞による減点はこの項目限りとし、上記措置内容による減点は行わないものとする。)		-10
			評 点	0			

評価項目		細目	検査員	評価対象項目				
プロセス評価	専門技術力	7.検討項目・検討手法	■	1 検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。				
			■	2 採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。				
				3 業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。				
				4 提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。				
		評価項目数	2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
	業務執行技術力	評定	c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
		評点	2.4	評価細目チェック数2.....	c			
		9.十分な技術力	■	1 業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。				
			■	2 特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。				
				3 業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。				
				4 新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。				
コミュニケーション力	コミュニケーション力・協調性・プレゼンテーション力	22.説明力・協調性・プレゼンテーション力	■	1 質問に対し的確な回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。				
			■	2 曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。				
				3 説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。				
				4 説明当事者の説明が十分なされた。または、説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。				
		評価項目数	2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
		評定	c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
		評点	2.7	評価細目チェック数2.....	c			
	成果品の品質	27.目的の達成度	■	1 設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。				
			■	2 業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。				
				3 業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。				
				4 高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。				
		評価項目数	2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
		評定	c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
		評点	8.3	評価細目チェック数2.....	c			
	28.的確などりまとめ	28.的確などりまとめ	■	1 設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。				
			■	2 理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。				
				3 簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。				
				4 設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。				
		評価項目数	2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
		評定	c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
		評点	6.5	評価細目チェック数2.....	c			
	29.ミスの有無	29.ミスの有無	■	1 チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。				
			■	2 成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)表記・計算等のミスも認められなかった。				
				3 誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。				
				4 必要書類等もすべて整備されており満足できる成果物であった。				
		評価項目数	2	評価細目チェック数4.....	a	評価細目チェック数1.....	d	
		評定	c	評価細目チェック数3.....	b	評価細目チェック数0.....	e	
		評点	6.5	評価細目チェック数2.....	c			

項目別評定点内訳表

委託名称			
履行場所			
受注者名			
履行期間	～		
委託金額	円		
完了年月日		検査年月日	

評価項目		評点
プロセス評価	専門技術力	提案力・改善力 5.0 / 8.3
		業務執行技術力 10.9 / 16.7
		施工時への配慮 2.5 / 4.2
		コスト把握能力 2.5 / 4.2
	管理技術力	工程管理能力 5.0 / 8.3
		品質管理能力 5.0 / 8.3
		迅速性・弾力性・調整能力 2.9 / 4.2
コミュニケーション力	説明力・協調性・プレゼンテーション力 2.9 / 4.2	
	取組姿勢 責任感・積極性・倫理観	5.1 / 8.5
評結果	成 果 品 の 品 質	23.5 / 33.1
評定点計		65.3 / 100
法令遵守等		
評定点合計		65 / 100

※ 評定点は65点を基礎点として加点、減点しています。